CASIO

2027年3月期第2四半期 決算概要

2026年11月12日

カシオ計算機株式会社

第2四半期、上半期実績及び、通期計画の修正

全社連結実績

単位：億円

	第2四半期（7月～9月）		前年同期比	
	2025年度実績	2026年度実績	増減	増減率
売上高	705	**830**	125	117.8%
営業利益	58	**112**	54	194.6%
営業利益率	8.2%	**13.5%**		
経常利益	64	**110**	47	173.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	43	**73**	29	167.5%
１株利益（円）	18.98	**32.98**		

平均為替レート（円）	米ドル	147.5	159.3
	ユーロ	172.3	183.3
	人民元	20.6	23.6

© 2026 CASIO COMPUTER CO., LTD.

セグメント別実績

単位：億円

		第2四半期（7月～9月）		前年同期比	
		2025年度実績	2026年度実績	増減	増減率
時計	売上高	462	**568**	107	123.1%
	営業利益	65	**114**	48	173.9%
	営業利益率	14.2%	**20.0%**		
コンシューマ	売上高	223	**236**	14	106.1%
	営業利益	14	**22**	8	153.5%
	営業利益率	6.5%	**9.4%**		
その他	売上高	20	**25**	5	126.0%
	営業利益	-3	**-2**	1	-
	営業利益率	-	**-**		
調整額	営業利益	-19	**-22**	-2	-
合計	売上高	705	**830**	125	117.8%
	営業利益	58	**112**	54	194.6%
	営業利益率	8.2%	**13.5%**		

※2027年3月期第2四半期の「その他」に含まれる非継続事業：売上高4億円、営業利益-2億円

© 2026 CASIO COMPUTER CO., LTD.

2027年3月期 上半期 実績

全社連結実績

単位：億円

	上期（4月～9月）		前年同期比	
	2025年度実績	2026年度実績	増減	増減率
売上高	1,327	**1,575**	249	118.7%
営業利益	95	**240**	145	253.1%
営業利益率	7.2%	**15.2%**		
経常利益	107	**245**	137	227.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	81	**166**	86	206.5%
１株利益（円）	35.30	**74.96**		

※営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益ともに上半期の過去最高益を更新

平均為替レート（円）	米ドル	146.0	159.4
	ユーロ	168.1	184.4
	人民元	20.3	23.5

© 2026 CASIO COMPUTER CO., LTD.

2027年3月期 上半期 実績

セグメント別実績

単位：億円

		上期（4月～9月）		前年同期比	
		2025年度実績	2026年度実績	増減	増減率
時計	売上高	857	**1,078**	221	125.8%
	営業利益	108	**232**	124	214.6%
	営業利益率	12.6%	**21.5%**		
コンシューマ	売上高	424	**449**	26	106.0%
	営業利益	26	**56**	30	214.2%
	営業利益率	6.2%	**12.5%**		
その他	売上高	46	**47**	2	103.4%
	営業利益	-8	**-5**	3	-
	営業利益率	-	**-**		
調整額	営業利益	-31	**-42**	-11	-
合計	売上高	1,327	**1,575**	249	118.7%
	営業利益	95	**240**	145	253.1%
	営業利益率	7.2%	**15.2%**		

※2027年3月期上期の「その他」に含まれる非継続事業：売上高7億円、営業利益-5億円

© 2026 CASIO COMPUTER CO., LTD.

2027年3月期 通期計画の修正

下期及び通期計画を上方修正：通期 売上高+100億円　営業利益+50億円（下期 売上高+25億　営業利益+15億）

全社連結計画

単位：億円

	2026年3月期 通期実績	2027年3月期 通期計画						
		2026年7月公表			2026年11月公表			
		上期	下期	通期計画	上期実績	下期計画	通期計画	2026年7月公表計画比
売上高	2,763	1,500	1,500	3,000	**1,575**	**1,525**	**3,100**	**+100**
営業利益	231	205	135	340	**240**	**150**	**390**	**+50**
営業利益率	8.4%	13.7%	9.0%	11.3%	**15.2%**	**9.8%**	**12.6%**	
経常利益	257	205	135	340	**245**	**150**	**395**	**+55**
親会社株主に帰属する当期純利益	182	135	100	235	**166**	**104**	**270**	**+35**
1株利益（円）	80.05	60.86	45.64	106.50	**74.96**	**47.40**	**122.36**	

想定為替レート（円）	
米ドル	155
ユーロ	176
人民元	23.0

※ 年間配当金5円増配（前期比）、年間50円予定

米国関税還付：営業利益 +28億円（第1Q+21億円、第2Q+7億円）
※事業別内訳：時計+19億円　EdTech+4億円　サウンド+5億円

© 2026 CASIO COMPUTER CO., LTD.

2027年3月期 通期計画の修正

セグメント別計画

単位：億円

		2027年3月期 通期計画						
		2026年7月公表			2026年11月公表			
		上期	下期	通期計画	上期実績	下期計画	通期計画	2026年7月公表計画比
時計	売上高	1,010	1,010	2,020	**1,078**	**1,042**	**2,120**	**+100**
	営業利益	210	155	365	**232**	**178**	**410**	**+45**
	営業利益率	20.8%	15.3%	18.1%	**21.5%**	**17.1%**	**19.3%**	
コンシューマ	売上高	440	430	870	**449**	**421**	**870**	
	営業利益	45	25	70	**56**	**19**	**75**	**+5**
	営業利益率	10.2%	5.8%	8.0%	**12.5%**	**4.5%**	**8.6%**	
その他	売上高	50	60	110	**47**	**63**	**110**	
	営業利益	-10	-5	-15	**-5**	**-10**	**-15**	
調整額	営業利益	-40	-40	-80	**-42**	**-38**	**-80**	
合計	売上高	1,500	1,500	3,000	**1,575**	**1,525**	**3,100**	**+100**
	営業利益	205	135	340	**240**	**150**	**390**	**+50**
	営業利益率	13.7%	9.0%	11.3%	**15.2%**	**9.8%**	**12.6%**	

※2027年3月期通期計画の「その他」に含まれる非継続事業：売上高15億円、営業利益-15億円

【コンシューマの事業別計画　2026年11月公表】

単位：億円

		上期実績	下期計画	通期計画
EdTech	売上高	353	297	650
	営業利益	68	27	95
	営業利益率	19.2%	9.2%	14.6%
サウンド	売上高	96	124	220
	営業利益	-12	-8	-20
	営業利益率	-	-	-

© 2026 CASIO COMPUTER CO., LTD.

第2四半期概況

時計事業：第2四半期 実績

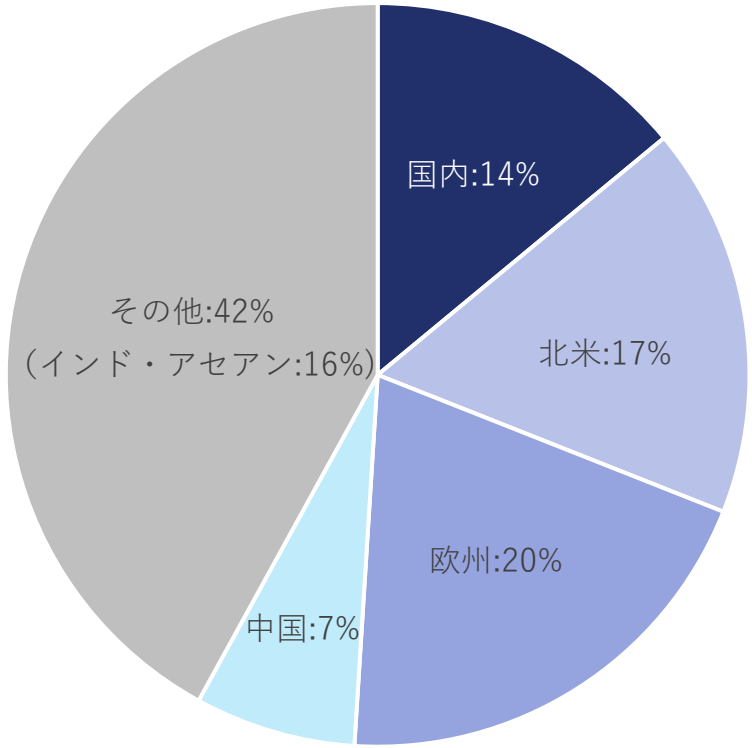
単位：億円

	第2四半期（7月～9月）		上期（4月～9月）		上期計画（2026年7月公表）
	前期	今期	前期	今期	
売上高	462	568	857	1,078	1,010
営業利益率	14.2%	20.0%※	12.6%	21.5%※	20.8%

※米国関税還付金を除く　第2四半期：18.7%・上期：19.6%

- G-SHOCK、CASIO WATCHの2軸戦略が奏功。米国やその他地域が牽引して、グローバルで増収増益
- CASIO WATCHは女性層や若者層を中心に新規ユーザーを獲得し、力強い伸び

地域別売上高



※第2四半期実績(7月～9月)

© 2026 CASIO COMPUTER CO., LTD.

時計事業：第2四半期 プロダクト別実績と概況

補完関係にあるG-SHOCK、CASIO WATCHの2軸戦略奏功
両ブランドの商品、ユーザー、地域の嗜好性と経済状況に応じた事業活動を推進

G-SHOCK（メタル・MR-G）

- 衝撃と磁場に自律的に対応する機能を加えた新開発のムーブメントを採用した『GWR-B3000』が国内を中心に好調
- 『GMW-B5000D』『GMW-BZ5000D』など、定番5000系のメタルモデルが伸長


『GWR-B3000』

『GMW-B5000D』

『GMW-BZ5000D』

G-SHOCK（プラスチック）

- エントリーラインの定番売れ筋モデル訴求戦略により、『GA-2100』、『GW-M5610U』などが好調に推移
- 世代を超えて愛され続けるポケモンの30周年記念コラボレーションモデル『GA-110PKM』など新製品も好調


『GA-2100』

『GW-M5610U』

『GA-110PKM』

CASIO WATCH・EDIFICE他

- CASIO WATCHは女性層や若者層を中心に新規ユーザーを獲得。クラシカルなデザインの『A158WA』や『AQ-230』、『AQ-240』などが好調
- EDIFICEは機械式ムーブメントを採用した『EFK-110D』が好評


『A158WA』

『AQ-230』

『AQ-240』

EDIFICE
『EFK-110D』

G-SHOCK比率（BABY-G含）　約40%（メタル約11%・プラスチック約29%）
G-SHOCK売上個数（BABY-G含）　約175万個　※前期2Q約175万個

© 2026 CASIO COMPUTER CO., LTD.

時計事業：第2四半期 エリア別売上実績と概況

前年同期比（現地通貨ベース）全体：2Q ＋16%　（上期 ＋17%）

北米、その他地域が大きく伸長
CASIO WATCHは新興国を中心に未着手エリアでも本格マーケティングを進め、女性層や若者層を中心に新規ユーザーを獲得

国内：2Q ＋8%　（上期 ＋13%）

- G-SHOCKは定番モデルに加え、新製品『GWR-B3000』もドライバーとなり好調に推移
- CASIO WATCHは高付加価値ラインアップが服飾雑貨系流通で好調に推移

北米：2Q ＋22%　（上期 ＋22%）

- スマートウオッチ需要の一巡で時計需要が高まる中、流通拡大や差別化されたデザインで、G-SHOCK、CASIO WATCHともに力強い伸び
- 若者訴求徹底でアイコニックモデルを中心にG-SHOCK売上伸長。非時計流通への拡大も貢献
- CASIO WATCHは、大手小売流通の需要も増加。注力モデルの拡大も進み、好調継続

欧州：2Q ＋3%　（上期 ＋12%）

- クリスマスオーダーが一部流通で下期にずれ
- G-SHOCK、CASIO WATCHともに堅調。G-SHOCKは中価格帯の新製品『GWR-B3000』が全体を底支え

中国　：2Q ＋1%　（上期 ＋4%）

- G-SHOCKは2100／5000／5600系など定番モデルが堅調
- CASIO WATCHは展開店舗の拡大も進み販売好調

その他：2Q ＋27%　（上期 ＋22%）

- 全エリアで対前年を超え好調に推移
- インドは2大アンバサダー効果継続でG-SHOCKの定番モデル、G-STEEL中心に拡大
  CASIO WATCHもインフルエンサー活用、流通拡大で好調に推移
- アセアンは国別の濃淡があるも、フィリピン、ベトナムが牽引
- 成長ポテンシャルの高いラテンアメリカは、流通開拓とアンバサダー活用によりG-SHOCK売上が大幅伸長
- 中東地域は需要が堅調で物流施策などにより回復傾向
- 未開拓地域の販促が進みアフリカも好調な伸び

© 2026 CASIO COMPUTER CO., LTD.

EdTech（教育）事業・サウンド（楽器）事業：第2四半期 実績

■EdTech（教育）

単位：億円

	第2四半期（7月～9月）		上期（4月～9月）		上期計画（2026年7月公表）
	前期	今期	前期	今期	
売上高	166	178	329	353	340
営業利益率	12.3%	16.4%	13.0%	19.2%	16.2%

※電子辞書 営業利益　第2四半期：-2.5億円　上期：-2.5億円

- 関数電卓は一部の地域でバック・トゥ・スクール好調。下期からの前倒し受注もあり、売上・利益共に計画上振れ

■サウンド（楽器）

単位：億円

	第2四半期（7月～9月）		上期（4月～9月）		上期計画（2026年7月公表）
	前期	今期	前期	今期	
売上高	57	59	95	96	100
営業利益	-6	-7	-17	-12	-10

- 構造改革効果が発現し始め、グローバルでは回復の兆しがあるも、依然厳しい市況が続く

© 2026 CASIO COMPUTER CO., LTD.

事業別戦略・取り組み

時計事業：2軸戦略（G-SHOCK／CASIO WATCH）

G-SHOCK

独自性の追求

タフネス × 技術 × オーセンティック

基本戦略	『強い個性』で独創性の追求（深堀り）
顧客	ロイヤルファン＋若年層への再訴求
商品	定番 ⇒ 中価格帯メタル ⇒ プレミアム 新製品によるライフスタイル提案
流通・地域	定番モデルを軸に地域別最適化
成長の方向性	技術開発の探求による次なる進化 CRM強化／LTV最大化
収益貢献	定番への販促集中で効率化・収益性向上

ブランド価値と技術進化で収益率向上

×

相互補完

CASIO WATCH

裾野の拡大

普遍性 × 手軽さ × 独自の感性価値

基本戦略	『広い共感』で裾野の拡大
顧客	女性・若年層など新規顧客
商品	定番・クラシカル 高付加価値ラインアップの拡充
流通・地域	新規流通・未開拓地域への展開
成長の方向性	ターゲット層に合致したSKU拡大 好感度を高めるライフスタイル提案
収益貢献	ボリューム増が利益に直結

感性価値とボリューム追求で利益直結

G-SHOCK と CASIO WATCH の商品特性・損益構造の違いをきめ細かく分析、地域毎の最適なプロダクトミックスを設定することで利益最大化を図り、その利益の再投資で持続的成長循環へ

© 2026 CASIO COMPUTER CO., LTD.

時計事業：商品

【G-SHOCK】

歴代のアイコニックシリーズに続く新たな柱として企画した
2500シリーズ。初号機の機能美をアナログ時計で体現


GMC-2500


GAC-2500



【G-SHOCK プレミアム】MR-G 30th Anniversary

ブルーサファイアクリスタルで
耐衝撃構造を実現した特別な“MR-G”


MRG-D5000 (¥11,000,000)
世界限定20本

ブルーサファイアクリスタル
をテーマにした２モデルも
あわせて発売


MRG-B5000SA
（￥880,000）
世界限定500本


GMW-B5000SB
（￥110,000）

【G-SHOCK コラボレーション】

「**POP MART**」の人気キャラクター「Baby Molly」と“BABY-G”のスペシャルコラボレーションモデル





BGD-10KPM-7JR


G-SHOCK


BABY-G
LOV-26A-1JR



ウインターシーズン限定のペアウオッチ「Gプレゼンツラバーズコレクション」
30周年を記念し、グラフィックアーティスト**VERDY**氏との特別なコラボレーション

【CASIO WATCH】

デジタル・アナログ共に多彩なデザインで展開
モバイルリンク機能など付加価値を高めたモデルも拡充


A158WEA


AQ-230GA


MTP-M305D


F-B100W

※ モバイルリンク機能搭載
Bluetooth®を介しスマートフォンと連携

© 2026 CASIO COMPUTER CO., LTD.

時計事業：市場特性×ターゲットユーザーに向けたマーケティング活動

グローバル

【G-SHOCK】

Your Beat,Your Life
鼓動はあるか。生きているか。

Z世代からの共感獲得と話題拡散目的としたグローバルキャンペーン



グローバルアンバサダー：XG

【CASIO WATCH】

FUTURE CLASSIC 3.0

80～90年代のレトロな造形と現代の感性を融合した「未来の名作」を世界中の若者層へ提案するグローバルキャンペーン



エリア

- **国内**　百貨店でのPremium Shop構築
- **北米**　ヒップホップ、スケートボード好きなコミュニティに向けたイベントやキャンペーン実施によりブランドへの共感を醸成
- **インド**　2大アンバサダーの活用、大都市から地方都市へタッチポイントの増大
- **アセアン**　インフルエンサーを活用したデジタルマーケティングやPOP UPイベントの実施によるCASIO WATCHの認知、売上拡大
- **ブラジル**　アンバサダー活用、流通開拓、若者への認知拡大



北米：コア層に向けたキャンペーン



インド：アンバサダー

© 2026 CASIO COMPUTER CO., LTD.

EdTech（教育事業）

関数電卓

【New ClassWiz 普及率拡大／新興国シェア拡大】

◆ **UI進化とエリア別専用機開発等商品開発強化**

【フランス】

教師からのフィードバックを反映した新バージョンのグラフ電卓『GRAPH LIGHT+』



◆ **GAKUHAN施策による需要獲得と普及定着**

【エジプト／メキシコ】

令和8年度 文部科学省「日本型教育の海外展開（EDU-Portニッポン）」応援プロジェクト推進中

EDU-Port Japan 2026 - 2027

◆ **偽物・模倣品・類似品対策強化**

【エジプト／ナイジェリア等】

・税関における取締り
・現地当局との連携
・真贋認知広告
・教育省認証専用機



ナイジェリアでの真贋認知広告

一般電卓

【リテンション向上による売上拡大】

◆ 定番モデル刷新：5年ぶりにデザインをリニューアル

視認性と操作性を向上させた「本格実務電卓」シリーズ



JS-20WKD



JS-20DD

教育アプリ

【ClassPad.net 導入校拡大／Liburyサービス強化】

◆ ClassPad.net 基本性能向上／単価アップ





生徒の提出物をAIが解析し、評価案を自動生成する**“AIフィードバック機能”**を、2027年1月より提供開始予定

◆ 2030年の教科書デジタル化需要に向けたサービス拡充

Libry　Q.Bank

© 2026 CASIO COMPUTER CO., LTD.

抜本的な構造改革による早期黒字化と、新領域でのビジネス拡大

既存モデル／新領域による売上規模、ユーザー層拡大

◆ **キーボードで“脳活”**
東京大学先端科学技術研究センターとの共同研究成果を反映した機能である「脳活BGM」「脳活カラオケ」を搭載した光ナビゲーションキーボードを9月4日に発売





光ナビゲーションキーボード『LK-550WE／LK-550BK』

◆ **新技術を活用したモデルによる新体験創造**

【Feel Sync】
初心者でもお気に入りの曲をアプリから選択するだけで、リズムに合わせて演奏体験が可能



CASIO TONE『CT-FS1』

構造改革による収益構造の立て直しを強力推進

◆ 不採算エリア改革：オンラインへシフト、一部エリア直貿化による経費削減

◆ 人員体制見直し：低収益エリアを中心とした体制・人員のスリム化

◆ 生産効率化／原価低減

© 2026 CASIO COMPUTER CO., LTD.

パーソナルウェルビーイング領域への事業確立へ

AIペットロボット“Moflin（モフリン）”

認知拡大＆既存オーナー向けイベントを実施

【国内】

- 初のカラーバリエーション追加モデルとして
  新色「さくら色」発売開始（2026年9月～）
- 渋谷でコラボカフェ開催（2026年9月）
- Moflinと泊まる玉川温泉コラボプラン（2026年9月～）
- 既存オーナー向け発売2周年記念イベント
  「Moflin 2nd Anniversary」開催



【海外展開】

- 米国／ＵＫ／中国に続き、ドイツ／フランスで発売開始





earU

独自技術「CUFFS（カフス）テクノロジー※」により、
まるでつけていないような自然な聞こえを実現

- オープンイヤー型のヒアリング アシストイヤホン
- 専用アプリで聞こえの状態をチェックし、
  好みに合わせて調整可能



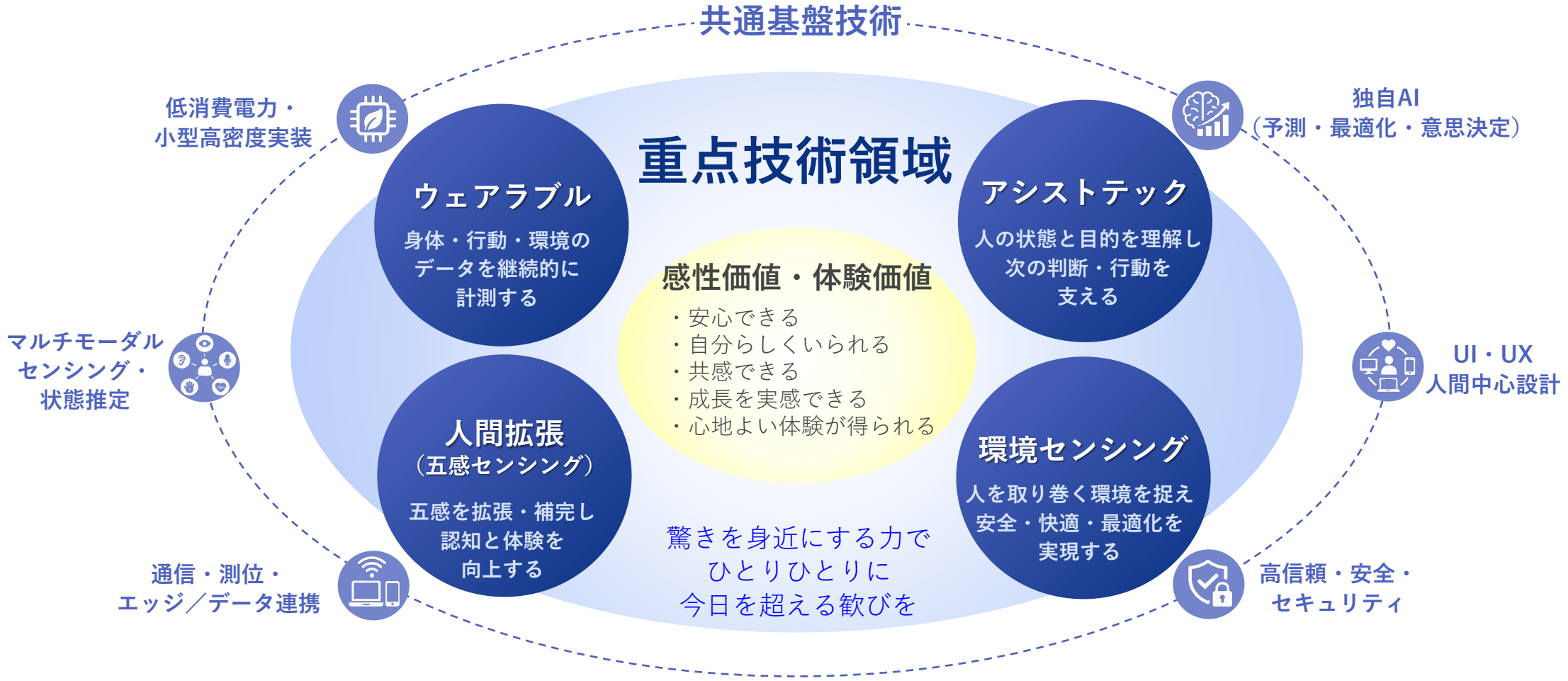


earU ER-100

※ カシオの独自技術【CUFF Shape Design】【Unoccluded Acoustic】【Feedback Cancellation】【Flat EQ Tuning】【Self Fitting System】の頭文字をとり、カフステクノロジーと名づけた

© 2026 CASIO COMPUTER CO., LTD.

感性価値・体験価値を実現する4つの重点技術領域を設定



重点技術への資源集中を通じて、中長期の成長を支える新たな事業機会の創出を加速

© 2026 CASIO COMPUTER CO., LTD.

補足資料

Moflin期間限定コラボカフェを開催



2026年9月5日（土）から9月13日（日）に、東京・渋谷の「パンとエスプレッソとまちあわせ」にて、AIペットロボット“Moflin（モフリン）”との期間限定コラボカフェを開催

Moflinの新色「さくら色」を含む3色を表現した限定メニューと、Moflinと出会い、ふれあい、一緒に過ごすカフェ体験を提供した

「かわいい感性デザイン賞2026」最優秀賞を受賞



日本感性工学会主催の「かわいい感性デザイン賞2026」で、リング型G-SHOCK「G-SHOCK nano」が最優秀賞を受賞した

カシオ製品が同賞の最優秀賞に選ばれるのは、2025年のAIペットロボット「Moflin」に続き2年連続となる

© 2026 CASIO COMPUTER CO., LTD.

「2026年度グッドデザイン賞」受賞

GOOD DESIGN AWARD 2026



CASIO CLASSIC　AQ-240



サンプラー「SXC-1」

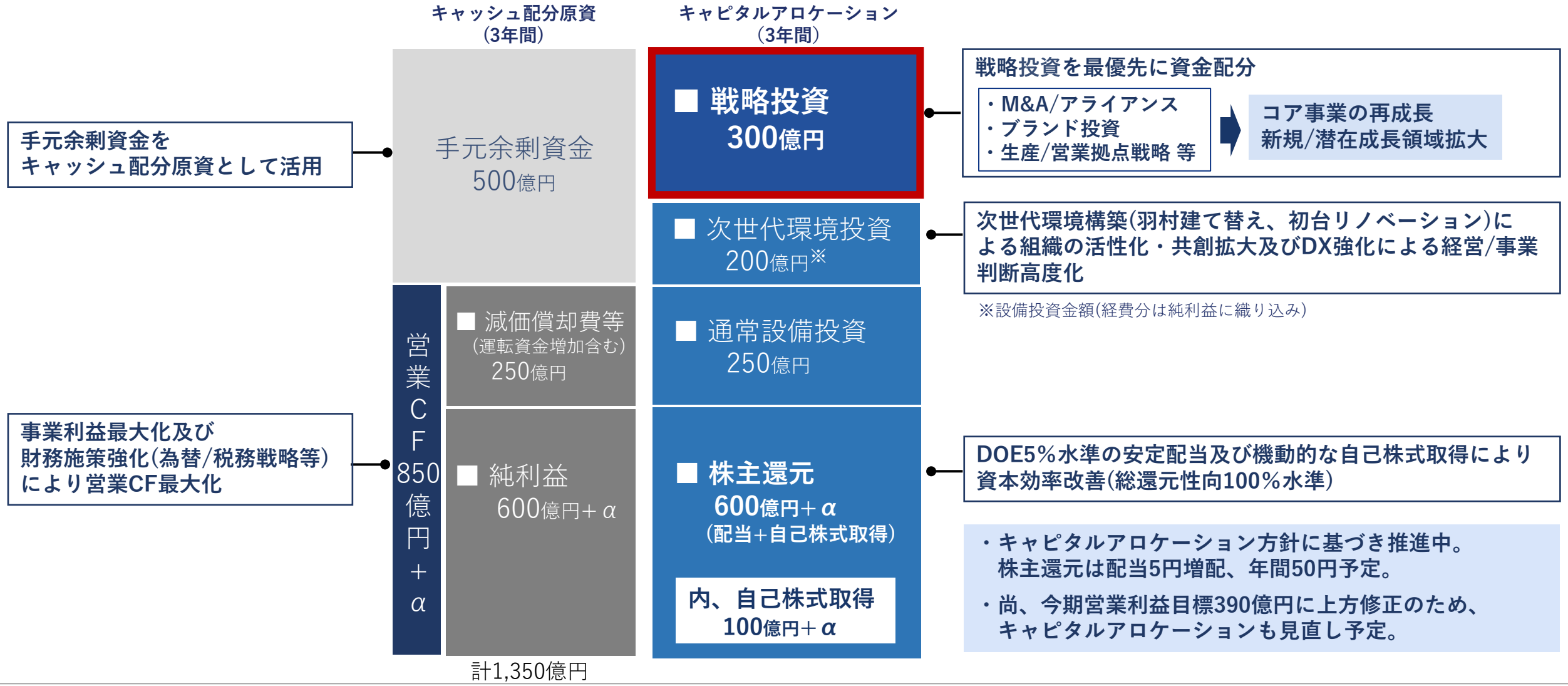
当社の4製品が、公益財団法人日本デザイン振興会主催の「2026年度グッドデザイン賞」（Gマーク）を受賞した

＜グッドデザイン賞＞
グッドデザイン賞は、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する、デザインによって人々の暮らしや社会を豊かにすることを目的に、1957年に創設された日本を代表するデザイン賞。2026年度は「ビジョンに資するデザイン」をテーマに掲げ、企業や組織のビジョンと事業活動を結び付け、その実現に貢献する優れたデザインを評価・顕彰する

© 2026 CASIO COMPUTER CO., LTD.

キャピタルアロケーション方針

コア事業の再成長、新規/潜在成長領域拡大に向けた戦略投資を最優先。
同時に株主還元も強化、資本効率改善により企業価値の持続的成長を図る。



© 2026 CASIO COMPUTER CO., LTD.

目標財務指標

	2026年3月期 実績		2029年3月期 目標
ROE	8.0%	➡	10%超
ROIC	5.9%	➡	約9%

ROIC ＝ 税引後営業利益 ÷ 期首期末平均投下資本(有利子負債+純資産)

手元流動資金	1,507億円	➡	1,000億円水準
自己資本比率	67%	➡	60～65%

			（中計3年間平均）
DOE	4.5%	➡	5%水準
配当性向	56.2%	➡	60%水準
総還元性向	83.3%	➡	100%水準

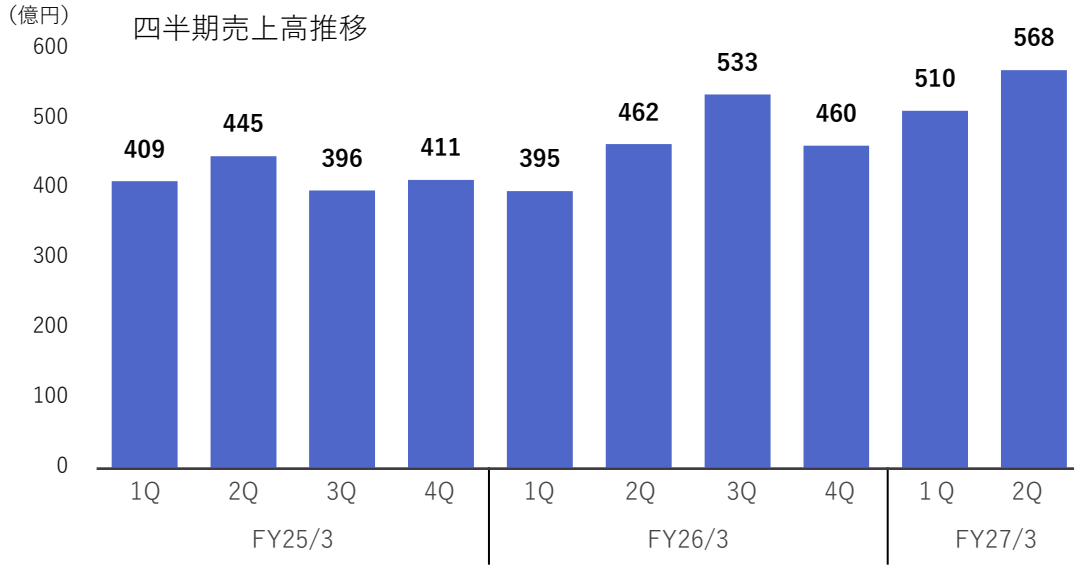
© 2026 CASIO COMPUTER CO., LTD.

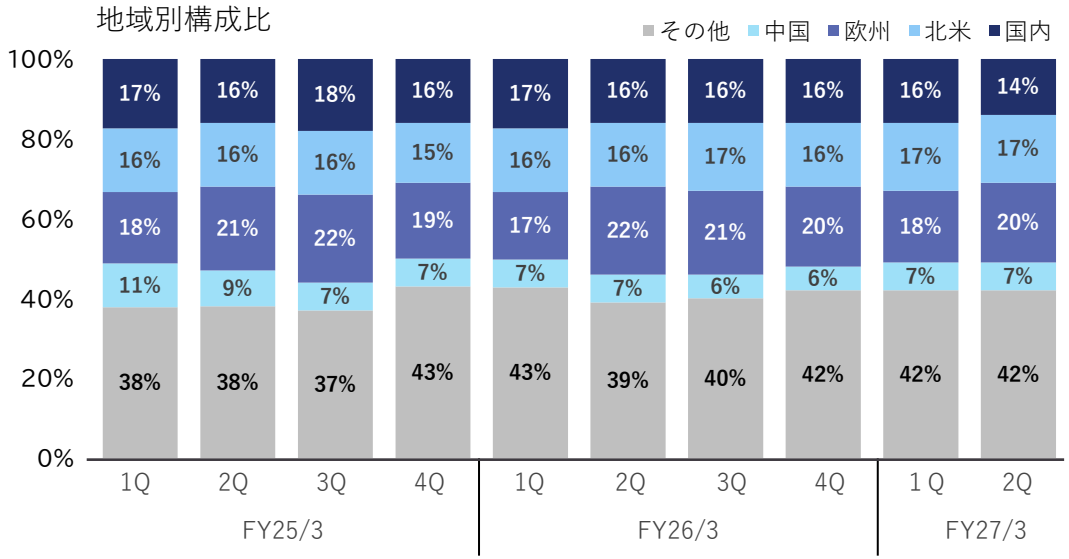
為替影響について

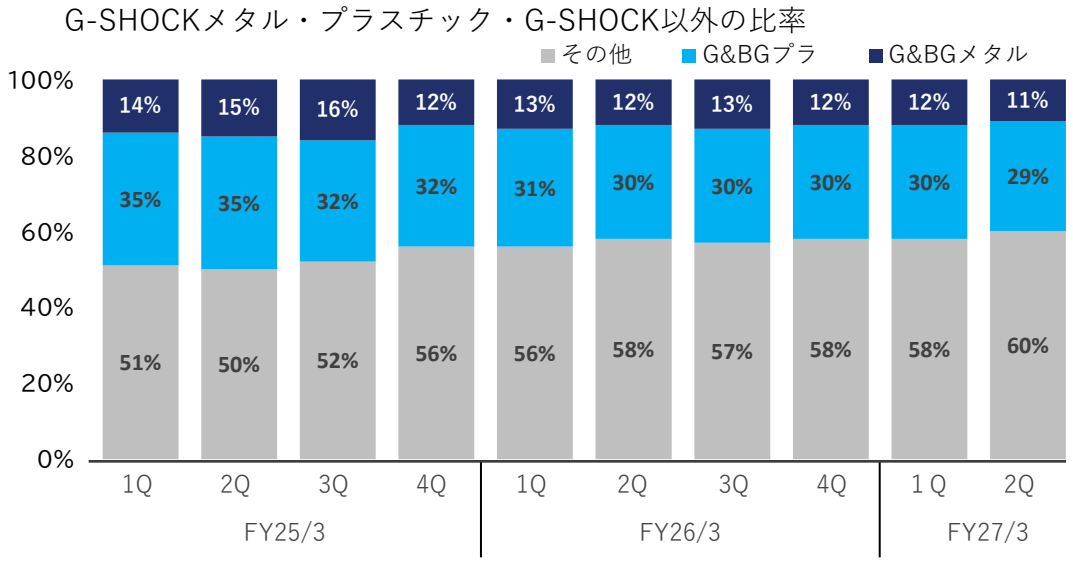
		為替感応度 1円（人民元は0.1円)の変動による影響額	
下期想定為替レート（円）		売上高	営業利益
米ドル	155	10億円	-0.5億円
ユーロ	176	3.0億円	2.0億円
人民元	23.0	1.0億円	0.5億円

© 2026 CASIO COMPUTER CO., LTD.

時計事業：売上高推移等



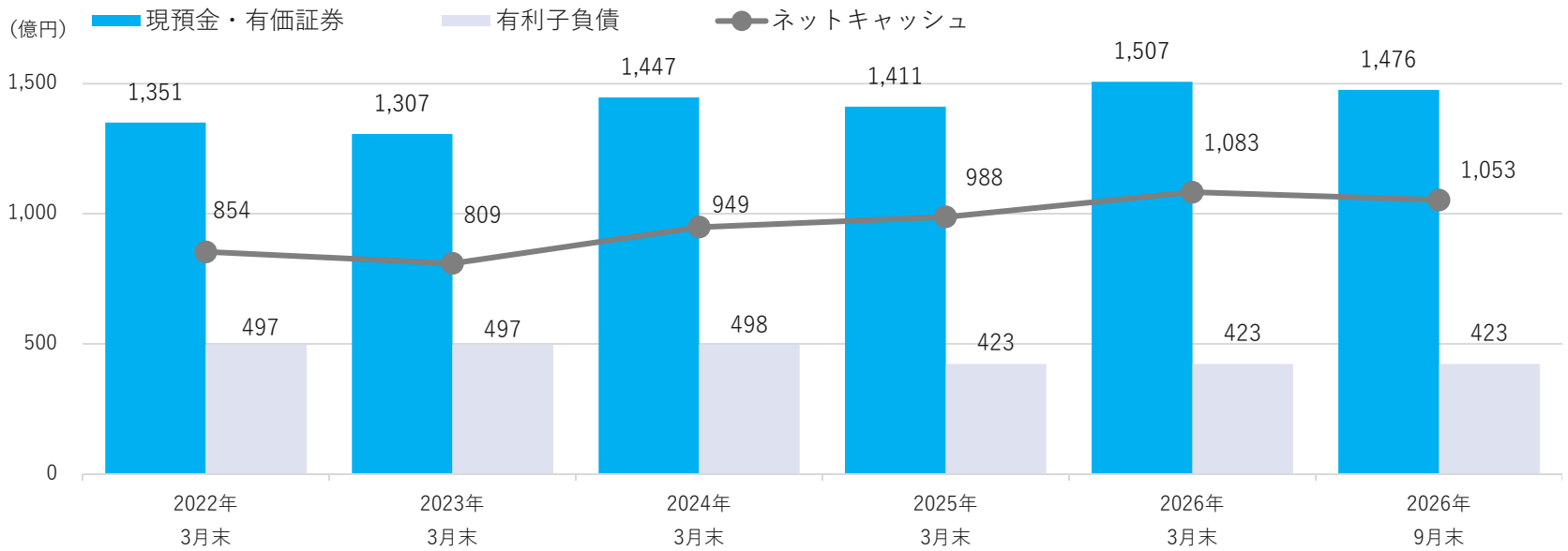




© 2026 CASIO COMPUTER CO., LTD.

貸借対照表

	2022年3月期 ３月末	2023年3月期 ３月末	2024年3月期 ３月末	2025年3月期 3月末	2026年3月期 3月末	2027年3月期 9月末
資産合計	3,373	3,352	3,499	3,316	3,515	3,633
負債合計	1,184	1,136	1,187	1,127	1,163	1,274
自己資本比率	64.9%	66.1%	66.1%	66.0%	66.9%	64.9%
D／Eレシオ	0.23	0.22	0.22	0.19	0.18	0.18
現預金・有価証券	1,351	1,307	1,447	1,411	1,507	1,476
有利子負債	497	497	498	423	423	423
ネットキャッシュ	854	809	949	988	1,083	1,053



© 2026 CASIO COMPUTER CO., LTD.

本資料における業績予想及び将来の予想等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの業績とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

CASIO